

A woman with glasses and a white sweater is riding a bicycle on a paved path. She is smiling and looking to her right. The background shows a fence and some trees.

NEW LIFE



新しい**生活**を考える人へ
いまと違う「**暮らし**」を
語るフリーペーパー

NEW

LIFE

Interview 1

p.1

#異業種

#新卒

#若年層

大学では英語を専攻。福祉の知識を知らない中でも先輩職員に支えられ、残業はほぼなく充実した休みを過ごす。これからもここで頑張りたい。



column①

Interview 2

p.5

#異業種

#中途

#ミドル層

ゴルフ場のキャディだった私。50代未経験から介護の資格を取得し、毎日楽しんで働くことができるのは、たくさんの職場サポートがあるからこそ。



column②

Interview 3

p.9

#異業種

#中途

#シニア層

60歳で異業種から転職。10年続いた理由は介護の仕事にハマったから。たまのゴルフを楽しみ、キャリアアップ後も介護の仕事が続けている。



column③

LINEUP

Interview 4

p.13

#同業種

#中途

#ミドル層

介護職を復帰し、劇団の一員としても活動。休みが取りやすい職場で趣味を楽しみ、夫とともに自分らしい人生を楽しんでいる。



column④

Interview 5

p.17

#同業種

#中途

#子育て層

一戸建てを購入し、妻や子どもとの生活を大切に。ドッグセラピーや保護猫カフェを立ち上げる夢も追いかけて、介護事業所の責任者として働く。



column⑤

Interview 6

p.21

#同業種

#中途

#子育て層

夜勤がない高齢者分野の相談員にキャリアチェンジ。希望休で子どもの学校行事にも参加でき、地域の人にも必要とされる、やりがいのある仕事。



column⑥

なぜ福祉の世界に入ったのですか？
どんな「生活」をしていますか？

#異業種

#新卒

#若年層

新卒・未経験で踏み込んだ。
充実した職場環境で
利用者さんのために働く。



取材協力：特別養護老人ホーム 梅寿荘

Q:なぜ今のお仕事に就こうと思ったのですか？

A:「人を笑顔にできる仕事」に魅力を感じていたからです。

幼い頃から、ヘルパーさんと祖母が楽しそうに会話している姿をよく目にしていました。その中で「人を笑顔にできる仕事っていいな」と思ったのがきっかけです。実際に働いてみて大変なこともあります、
「ありがとう」と言われた時にこの仕事をしてよかったなと思います。

Q:福祉の仕事はいかがですか？

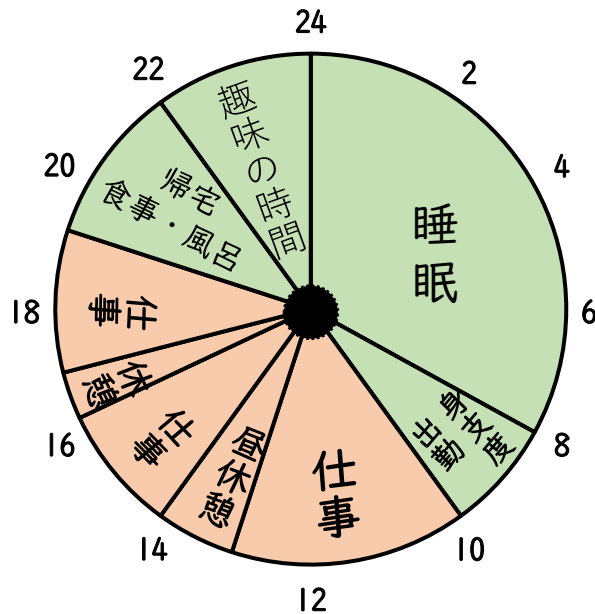
A:資格を取りやすい環境や、先輩職員に支えられています。

実は、大学では英語を専攻していたので福祉のことは右も左もわかりませんでした。ですが、職場には資格取得のための環境と、先輩方の丁寧な指導で成長できているので、本当にありがたいです。

Q:1日のスケジュールは？

A:日勤・夜勤・早出、日によって過ごし方が変わります。

日勤だと8時頃に起床して朝食・身支度をしてから、9時20分に自分の車で通勤します。10時から仕事が始まり、休憩を2回取りながら19時まで働きます。基本的に残業をすることはなく19時ごろ退勤します。一人暮らしなので夕食を自炊しますが、スーパーのお惣菜を買って帰ることも多いです。ちょうど安くなる時間なので(笑)



Q:プライベートではどのように過ごしていますか？

A:趣味のゲームをしています。

大学時代からの友人で、同期入社したゲーム仲間とオンラインで遊んだりしています。早出で16時退勤の日は、自分の時間を長く持てるので飲みに行くこともありますね。

Q:お仕事は具体的にどのようなことをしていますか？

A:利用者さんの介助や、施設のイベント企画をしています。



仕事内容は日によって様々ですが、今日は1日お風呂介助をしていました。寝たきりでもお風呂に移動できる機械などがあるので、あまり負担感なく介助しています。機械を使わない場合でも、コツを掴めばほとんど力を使わずに介助ができます。

また、私は施設の行事委員会に所属していて、毎月1回は催しを企画・実施しています。夏は、夏祭りや敬老会、冬はクリスマス会や餅つきなどをして僕も一緒に楽しんでいます(笑)

Q:就職してからギャップは感じましたか？

A:思っていたより私生活とバランスが取れることですね。

働く前は時間の融通が利きにくいのかなと思っていましたが、希望休を出せたり、シフトを調整してもらえたりと、私生活とのバランスを取れています。遠方の実家に帰省する時は、4~5日のまとまったお休みをいただいたりもしています。ただ、利用者さんに急変があった時は、入る前に思っていたよりも大変ですね。最初の頃は何もできず先輩方の対応から学ぶようにしていました。



Q:これからやってみたいことを教えてください

A:介護福祉士の資格を取って頑張っていきたいです。

介護福祉士の資格を取って、いざという時に使える知識を増やしたいです。今後も高齢者の人数は増えていくので、介護の資格を持っていることや、その仕事をしていることは、様々なところで役に立つと思っています。自分の将来がどうなるか分かりませんが、これからもここで頑張っていきたいです。



介護の仕事の紹介

サービス類型別の特徴

通所系

自宅で暮らす要介護・要支援状態にある高齢者に対して提供されるサービス
事業所で日中を過ごしてもらい、主に介護職員が必要な支援を提供

訪問系

自宅で暮らす要介護・要支援状態にある高齢者に対して提供されるサービス
主に訪問介護員が利用者の居宅を訪問して必要な支援を提供

入所系・居住系

介護施設・事業所に入所・入居した要介護・要支援状態にある高齢者に対して提供されるサービス
主に介護職員が24時間の生活に必要な支援を提供

主な職種・働き方の種類

介護士(施設介護員)

介護施設・事業所に入所・入居したり、通所で利用する高齢者の生活援助や身体介護を行います。身体介護を行うには、介護職員初任者研修以上の資格が必要ですが、無資格・未経験からでも始められます。

訪問介護員(ホームヘルパー)

介護が必要な高齢者の自宅を訪問して、身体介護や家事支援生活援助等を行います。身体介護を行うには、介護職員初任者研修以上の資格が必要です。

ケアマネジャー

介護が必要な人や家族の相談にのり、利用者に合ったケアプラン(介護サービス計画)を作成し、関係機関との調整、介護保険の給付管理などを行います。介護支援専門員の資格が必要です。

生活相談員・支援相談員

高齢者福祉施設等で利用者やその家族からの相談対応、関係機関との連絡調整、各種手続きなどを担います。

事務関係職

介護報酬請求事務(レセプト作成)を中心に、介護事業所・施設の事務全般を担当します。窓口業務や電話対応をはじめ、出勤管理や会計処理、施設の備品類の管理・発注など事務全般を行うことが多いです。

管理職・マネジメント職

介護事業所・施設の管理・運営を担う責任者です。経営目標の管理、事業所・法人の運営、人材及び業務のマネジメント等を行います。

その他

調理、清掃、ドライバー、リネン等のスタッフ。

あなたはどんな「生活」をしていますか？
なぜ福祉の世界に入ったのですか？

#異業種

#中途

#ミドル層

“キャディ”から
福祉の世界に思い切って
転職して本当によかった
長く働きたい



取材協力：看護小規模多機能ホーム ハビリス鶏邑

Q:異業種からの転職とお聞きしました。

今の仕事に就いたきっかけを教えてください。

A:30年務めたゴルフ場を辞めて思いきって転職しました。

私は元々ゴルフ場で30年間キャディをしていました。とても体力のいる仕事だったので、年を重ねるうち、続けていくことに限界を感じ始めました。そんな時、周りに介護職へ転職する人が多くて、しかも辞める人がいないのを見て興味を持ちました。それで、失業保険をもらいながら初任者研修を受け、現在の法人に就職しました。現在は介護福祉士として働いており、4年目になります。

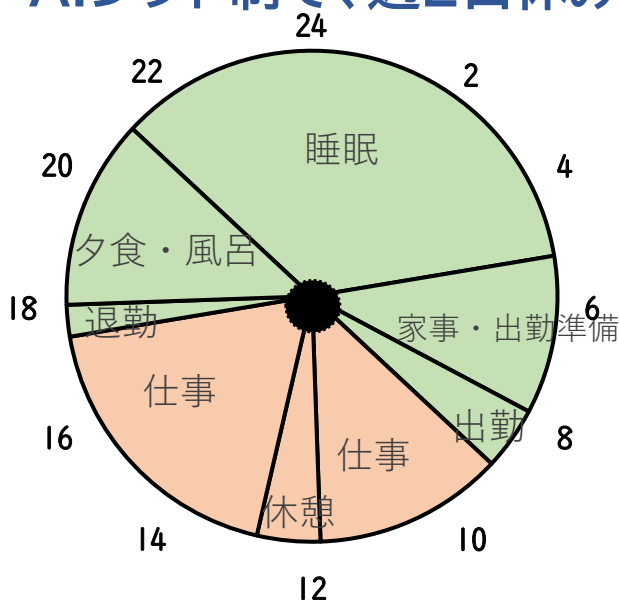
Q:実際働いてみて、どう感じていますか？

A:もっと、早く転職すればよかったと思いました。

働く前は不安もありましたが、実際やってみると、とにかく毎日がとても楽しいです。もっと早くこの仕事に巡り合えていたらよかったと心から思いますし、以前より自分らしく仕事ができていると感じます。利用者の方との会話も、とても楽しいです。実は人見知りなんですけど、利用者の方が笑顔になってくださると自分も楽しいので、コミカルな動きをしてみたり工夫しています。また、利用者の方は社会経験を積んでこられた目上の方なので、尊敬の念を持って接するように心がけています。

Q:どのような働き方をしていますか？

A:シフト制で、週2日休みがあります。



仕事は、シフト制で日勤と夜勤があります。3日程度日勤が続き、2日間の夜勤後、休日が2日あります。日勤の時は出勤時間の3時間前に起きて家事をした後、出勤しています。休みはシフトで決まりますが、希望した日に休みを取ることができるので、違う業種で働く夫と休みを合わせることができています。

Q:プライベートの過ごし方は？

A:プライベートは充実していますよ。

私は、夫と二人暮らしです。二人で休日に少し足を延ばして、おいしいものを食べたり、きれいなものを見たり・・・。毎年12月に、お伊勢詣りに行くのですが、昨年見つけたお店のハンバーガーがとってもおいしくて。今年も2人で食べに行きました！



Q:職場環境はどうですか？

A:人間関係がよく働きやすいです。

今の職場は、とても人間関係がいいです。例えば、記録はすべてパソコンに入力するのですが、これまで経験がなく、コピーやFAXの使い方も分からなかったんです。でも、周囲の人に聞けば、とても丁寧に教えてくれます。いつもたくさんサポートをしてもらっています。お給料の面でも、以前の職場よりいただけています。



Q:自分の未来について

A:もっと介護の技術を高めたいです。

この世界は奥が深い。今はもっと介護の技術を高めたいです。これまで介助をする機会があまりなかったので、移乗の技術などを高めたいと思っています。まだまだやったことが無いことがあるので、色々な経験を積んで、長くこの仕事を続けたいと思っています。



介護の仕事の探し方

介護業界に興味を持ったなら、このページの情報を参考に、
まず一歩踏み出してみよう。

学生

の方へ

まずは学校の就職課、先生に相談してみましょう！最近では新卒業生向けの就職支援サイトにも、多くの介護事業者の求人が掲載されています。自分でも探してみましょう。

社会人

の方へ

まずはハローワークや転職支援サイトなど、複数の求人サイトで求人を探してみましょう！未経験でも応募可能な求人がたくさんあります。
(応募要件をよく見ることを忘れずに)

ワンポイントアドバイス

施設見学は必ず行いましょう！

お願いをすれば、実際に働く現場を見せてもらえる法人がほとんどです。ぜひ自分の目で見て、聞いて、将来働くことになる現場を見極めましょう。

複数の法人を比べてみましょう！

法人によって介護方針や提供するサービス、働く環境も様々です。複数の法人を見て、比較検討することで、自分の働き方に合った法人を見つけましょう。

自分の「将来」をイメージしよう！

5年度、10年度に自分がどうなりたいかをイメージして、自分が実現したい働き方、将来像が描けるか、イメージできるかどうかを入社前に必ず確認しましょう。

参考：株式会社リクルートHELPMAN JAPAN 福祉の教材から抜粋

HELPMAN JAPANは、介護業界の就業人口を増やしていくことを目的として、介護業界の正しいイメージ発信と定着率アップのためのノウハウを提供しています。介護業界の可能性や介護の魅力について、さまざまな情報を発信していきます。

あなたはどんな「生活」をしていますか？
なぜ福祉の世界に入ったのですか？

#異業種

#中途

#シニア層

人生の流れに乗って
60歳で踏み込んだ
介護の世界。
その奥深さに魅了された。



取材協力:アリス薬局 居宅介護支援事業所

Q:福祉業界に入ったきっかけを教えてください。

A:奈良県主催の研修に参加したことがきっかけです。

以前は違う業界で勤めたあと独立して働いていました。当時は夕方以降にお客様とのやり取りが多く、昼間に何かできないかなと考える一方、親のことで介護の知識が必要とも思っていました。そこで、奈良県主催のヘルパー2級の資格を取れる研修に参加したのがきっかけです。医学・精神・自分の気持ちの持ちようなど、様々なことが絡み合っている介護の世界は奥が深いと感じました。

Q:いつ頃から介護のお仕事を始めましたか。

A:介護の世界にハマリ、60歳から介護一筋です。

生駒の事業所から「男性のヘルパーが足りない」と声がかかり、必要とされることにやりがいを感じて、前職は辞めました。その後はすっかり介護の世界にハマって、期間満了の70歳まで10年間務めました。

Q:実際に福祉業界で働いていかがですか？

A:喜んでもらうのが好きなので、やってよかったなど。

ヘルパーを始めたころは、周りも自分自身もあまり続かないと感じていたと思います。けれど、そこにいる優しい仲間たちの中で働くことができたから、70歳まで働き続けられました。

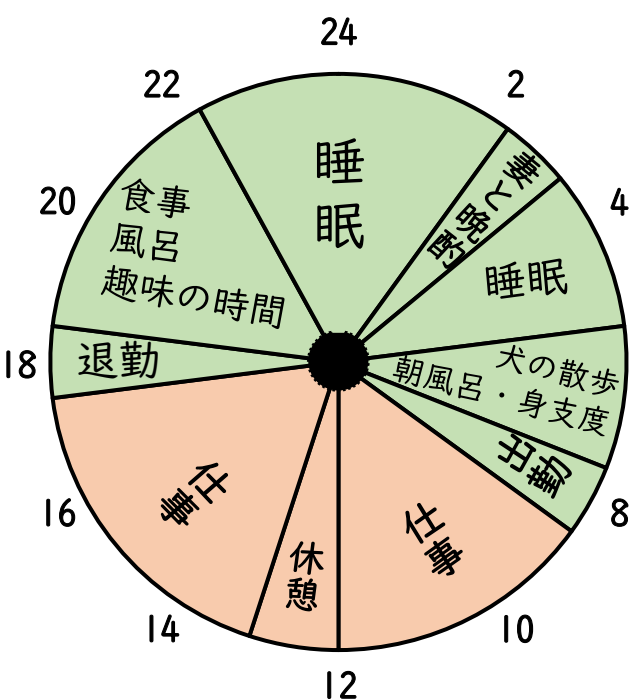
今でも、当時の事業所に顔を出すと車いすの利用者さんが勢いよく僕のところに来てくれるんです。他の利用者さんも「うわー！」って

言ってくれて。嬉しいです。やってよかったなと思います。男性の職員が介護をすることに抵抗感があるという話もありますが、そういうのも含めて頑張っ、喜んでいただけたらなと思います。今はケアマネなので事務仕事も多く、パソコンの講座に通っています。昔は普通に使えてたのに(笑)



Q:1日のスケジュールは？

A:朝は5時半に起きて、夜は妻と話しながら晩酌をします。



5時半ごろに起床して、まず朝風呂を沸かします。その間に犬の散歩や朝食を作ります。妻が出かけている時は弁当も作ります。8時ごろに出勤し、8時半から始業です。残業はほとんどなく、定時の17時半に退勤しています。帰宅して食事などをすると22時には寝ています。妻は保護猫のサポーターをしているので帰りが夜中になることもあります。その時は起きて一緒に晩酌をしています。

Q:仕事以外の時間はどんなことをしていますか？

A:犬・猫の世話や新聞の切り抜きをして過ごしています。

家では、犬の散歩や猫の世話を妻と分担してやっています。その他に、介護の仕事を始めたくらいから新聞の切り抜きを続けています。気になった記事を10年間集め続けて、今ではA4ノートで50冊分くらいになりました。切り抜きをシリーズ化して、子どもや孫に渡したりもしています。見てるかわからないけど(笑)あとはゴルフをたまにやったりして過ごしていますね。



Q:これからやってみたいことを教えてください。

A:ケアマネを続けられなくなってから考えます。

今はケアマネの仕事覚えるので精一杯です。何年勤め上げられるかわかりませんが、車に乗れなくなったらケアマネの仕事は終わりかなと思っています。働けるうちは働き続けたいです。妻からは「一生働け」って言われたので「一生働いたろう」と思っています(笑)

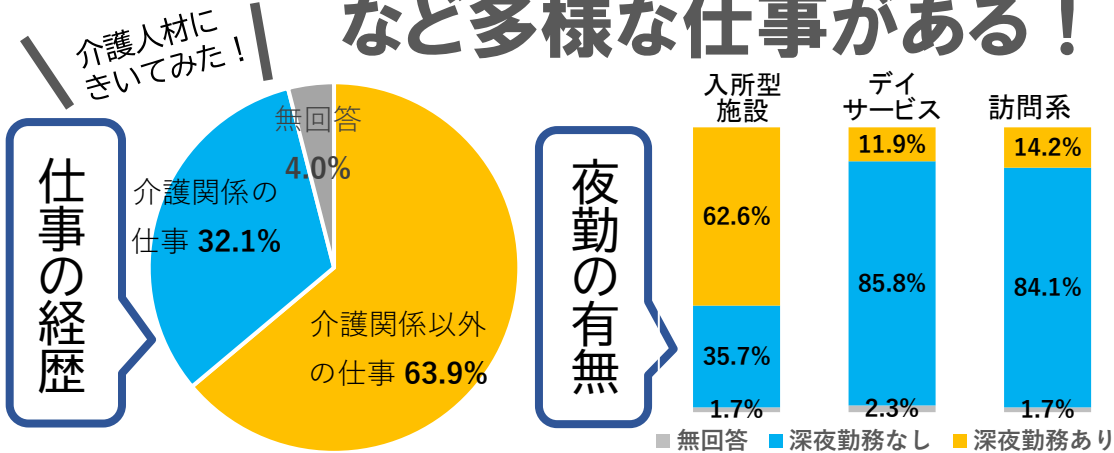


介護の仕事をする「暮らし」はイメージ
できたけど…というあなたに

今!

データで考える 8つの

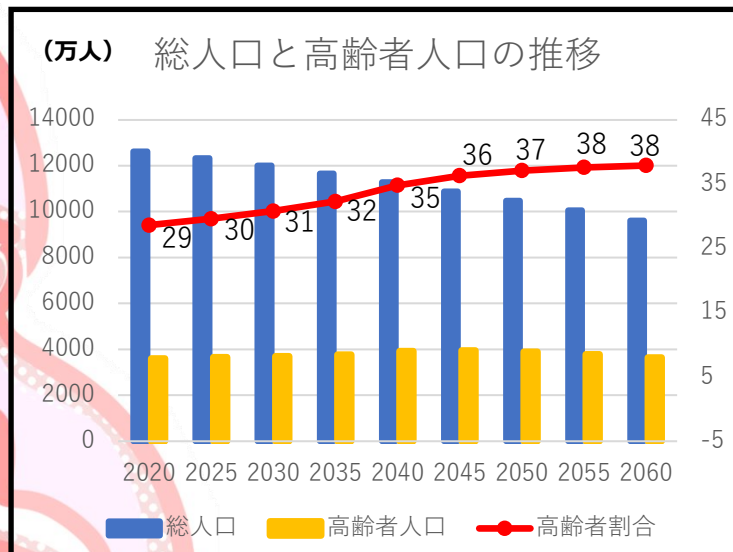
その1: 経歴不問! 夜勤の有無 など多様な仕事がある!



夜勤明けは休日にするなどシフト調整をしてくれることも。
もちろん日勤のみもアリ!

参考: (公財)介護労働安定センター
「令和4年度介護労働実態調査」

その2: 将来性がある!



参考: 厚生労働省「令和5年版高齢社会白書(概要版)」

2035年には3人に1人が高齢者に。需要が増加するため、介護の仕事が注目されています!

介護の仕事を選ぶ理由

あなたはどんな「生活」をしていますか？
なにを大切にしていますか？

#同業種

#中途

#ミドル層

編み物、劇団、美術館。
自分の時間も過ごす
ゆるやかな生活を
続けたい。



取材協力：介護老人保健施設ハビリス

Q:今の会社はいつから働いていますか？

また、お仕事について教えてください。

A:13年勤務し、一度退職しましたが、最近復職しました。

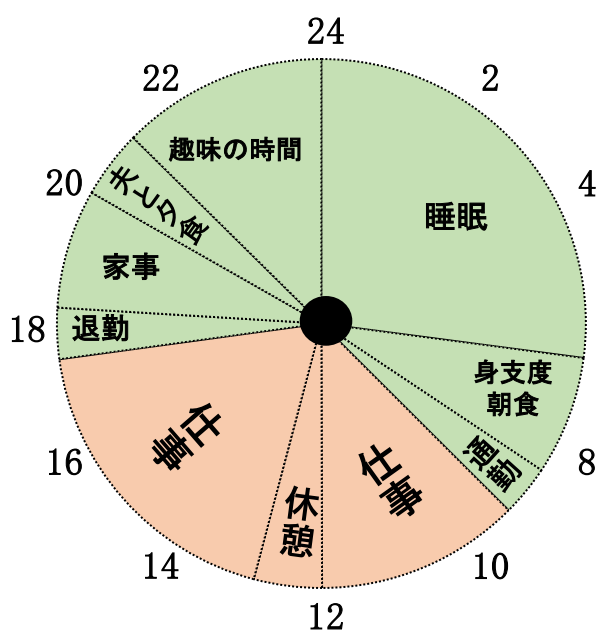
私は元々現在勤務している法人で13年仕事をしていました。結婚を機に退職しましたが、1年から2年程度前に現在の施設で正社員として復職しました。

私は夫と2人暮らしですが、夫は全く違う業種なので、施設での仕事は中々生活リズムが合わないこともありました。上司に相談して日勤のみにしていただくことができました。

デイサービスの中で利用者のかたとレクリエーション等コミュニケーションをとる時間が楽しく、今のまま続けていけたらいいな、と考えています。

Q:1日のスケジュールは？

A:勤務は9時から17時半。時間にゆとりがあります。



起床は6時半ごろです。朝食はパンが多いです。メロンパンが好きです。8時15分ごろに家を出て、9時から朝礼です。残業はたまにありますが、19時には帰ります。夫が20時ごろに帰ってくるので、2人で夕食をたべて、21時ごろからは、趣味の編み物やゲームをしたりします。寝るのが遅くなることもあります。24時までには寝るようにしています。

Q:土日はお休みですか？

A:土日は関係なく、月10日の休みがあります。

施設ですので、休みはシフトで決まります。

休日には美術館に行ったり、劇団の一員として活動したりしています。劇団は高校の演劇部の先輩が立ち上げたもので、社会人ばかりのため、集まりが平日夜や、休日に行われることもあります。公演前には稽古が週3日になることもあるため、休みが取れる職場で助かっています。



Q:今のお仕事はどうですか？

A:人間関係がよく働きやすいです。

職場は皆さん優しく、明るいかたが多いです。先にもありましたが、元々夜勤もありましたが、日勤のみにしていただくこともできました。ライフスタイルの変化に合わせて働き方も配慮いただき働きやすいです。

Q:今の仕事のきっかけは？

A:今の法人のかたに声をかけていただいたことです。

私は昔、実家で祖母と同居しており、「おばあちゃんに介護が必要になったら」という想いで福祉専門の短期大学で介護福祉士をとりましたが、卒業後は看護助手として病院で勤務しました。その後、病院併設のデイサービスに異動になりましたが、多忙で機械的な介護に疑問を抱いていた時、現在の法人からお声をかけていただきました。



Q:自分の未来について

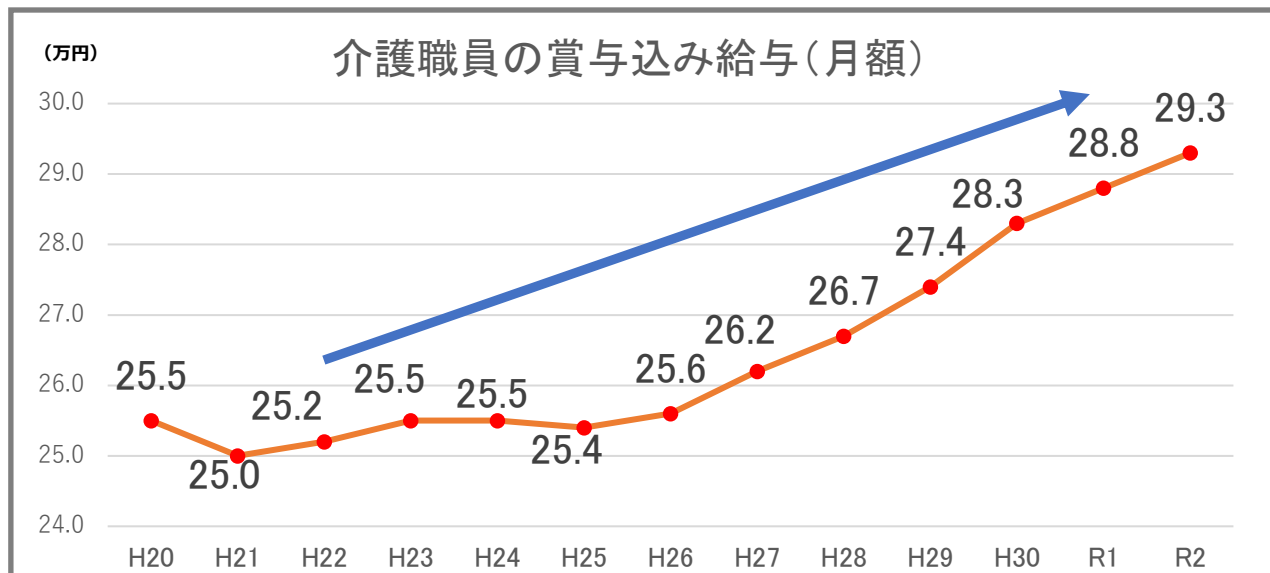
A:編み物の資格が欲しいと思っています。

編み物の資格を取ると、編み物教室を開くことができます。独立して教室がしたいとかではなく、今の仕事のなかで利用者のかたと一緒にできたらいいなと思っています。今の生活に不満はありません。夫との生活も含め毎日のルーティンがゆるやかに続いていけばいいなと思っています。



その3:収入が年々増加!

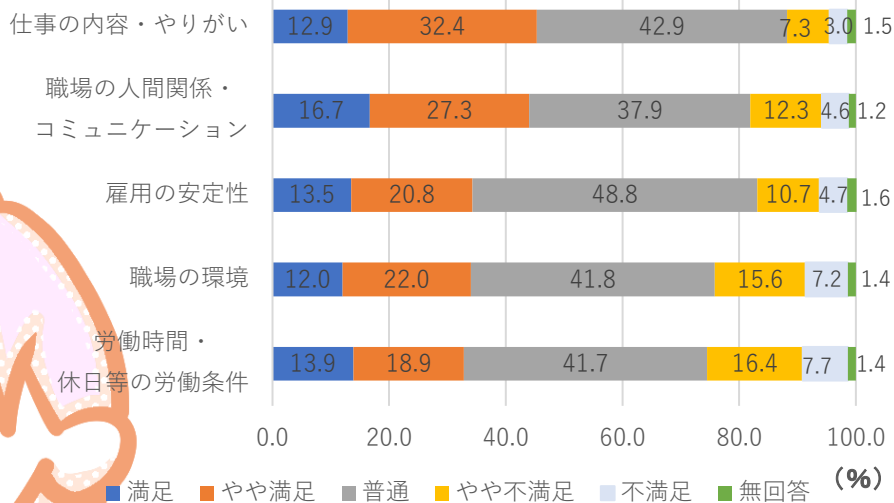
介護職員の給与は国の制度(処遇改善)により、年々増加しています!
令和4年度では、**1人当たり月9,000円相当の賃上げ**を行いました。
(介護職員等ベースアップ加算)。



注)賞与込み給与は、調査年の6月分として支払われた給与に調査年の前年の1月から12月分の賞与の1/12を加えて算出した額 参考:厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

その4: 満足度の 高さ

介護職員が満足を感じていることTOP5



参考:(公財)介護労働安定センター「令和4年度介護労働実態調査」
なお、掲載項目は上位5項目。

仕事内容、人間関係、雇用の安定性等
に対して「満足」と感じている方の割合
は「不満足」を大きく上回っています!

(厚生労働省「介護業界で働いてみませんか
～ハローワークで聞いてみよう～」より一部抜粋)

interview

あなたはどんな「生活」をしていますか？
なにを大切にしていますか？

#同業種

#中途

#子育て層

デイサービス事業所勤務
夢を追いながら
2人の娘と共に過ごし
妻とゲームをする

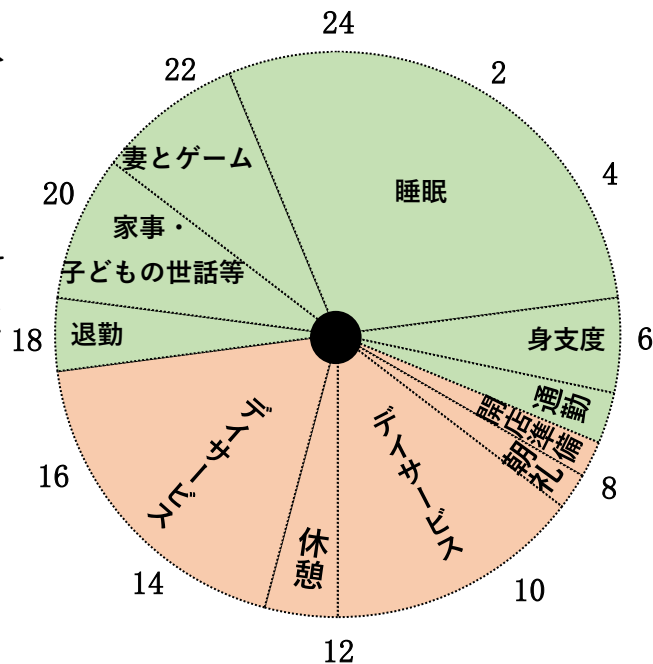


Q:1日のスケジュールは？

取材協力: デイサービスくつろぎの里壺分店

A:私は早起きですが、その分早く帰ります。

毎朝5時半頃に起きます。少し早いですが、残業をしないよう6時50分ごろ家を出て7時30分ごろに出勤。その分遅くても18時までには退社します。家に帰って、子どもと食事をしたり、寝かしつけたり、時には一緒に寝てしまいます。21時ごろからは妻とゲームをします。そのため同じゲーム機が2台あります。気が付くと23時ごろになっていることもあります(笑)



Q:ご家族は？

A:妻と2人の娘がいます。昨年、一戸建てを買いました。

上の2歳の子どもが、最近よくしゃべります。時にはどこで聞いたのか、驚くようなことを言います。家は中古ですが、駅近で保育園も近い物件があり、購入しました。家の購入は計画していましたが、妻のほうが乗り気でしたね（笑）

mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun
1	2	3	4	5	休	休
8	9	10	11	12	休	休
15	16	有休	18	19	20	休
22	23	24	25	26	休	休
29	30	31				

※月7日休みのイメージ

Q:月何日お休みですか？

A:月7日程度の休みがあります。

基本土日休みで、月1日だけ土曜日の勤務があります。休日は朝8時ごろまで寝たり、家の買い出し、子どもと公園、友人たちとバスケットボールやテニスをしたりなど様々です。特にテニスは元々妻もしていたので数か月に1回集まってやっていますね。

Q:どのようなお仕事をされていますか？

A:デイサービス事業所で店長をしています。

私は4年制大学で理学療法士の資格を取得しこの業界に入りました。母がケアマネジャーで、介護の仕事を知っていたこともあります。また、病院実習の際、急性期、回復期と担当する中で、退院後の生活が気になったこともきっかけです。

Q:今の事業所はいつから？

A:今年の4月からです

前は介護老人保健施設にいました。通勤時間がかかるため二人目の誕生を機に次の職場を探しました。大学の友人もこの会社におり、色々聞いていましたし、見学の際にお話しをして、その場で決まったという感じでした。



Q:今後の展望はありますか？

A:ドッグセラピーや保護カフェなどに興味があります。

現在の会社に決めたのは「介護」と他のなにかを掛け合わせる、という取り組みをしていたからでした。元々ドッグセラピーや猫などの保護カフェを独立して立ち上げることを考えていましたが、今の会社の社長と話をする中で子会社として別の施設を立ち上げるという方法も聞くことができ、いろいろと考えるようにもなりました。家族のことを考えると無理もできませんし、いろいろな方向性を模索しているところです。



Q:ご家族との生活について

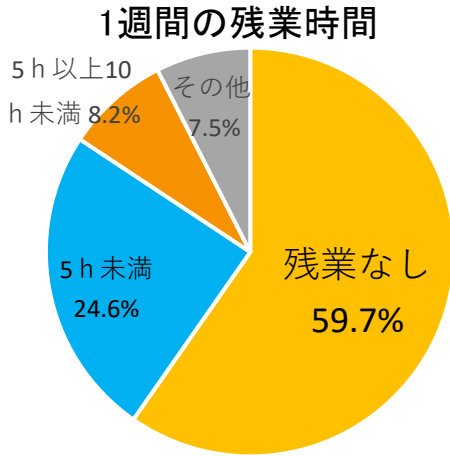
A:喧嘩をしても仲良く、このまま過ごしたい。

今のまま仲良く続いていけばいいなと思っています。夜には妻と一緒にゲームをする時間を過ごしていきたいと考えています。



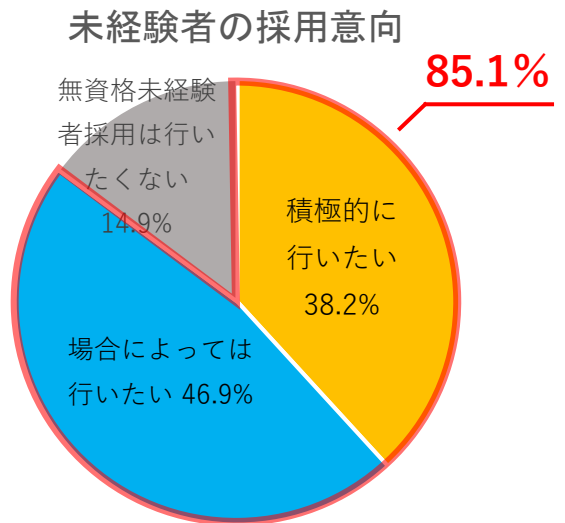
その5: 残業時間が少ない！

介護職員の約6割が**残業なし**と回答。
プライベートの時間を充実させる
ことができます！



参考:(公財)介護労働安定センター
「令和4年度介護労働実態調査」

その6: 事業者も**未経験者**の 採用意向がある！

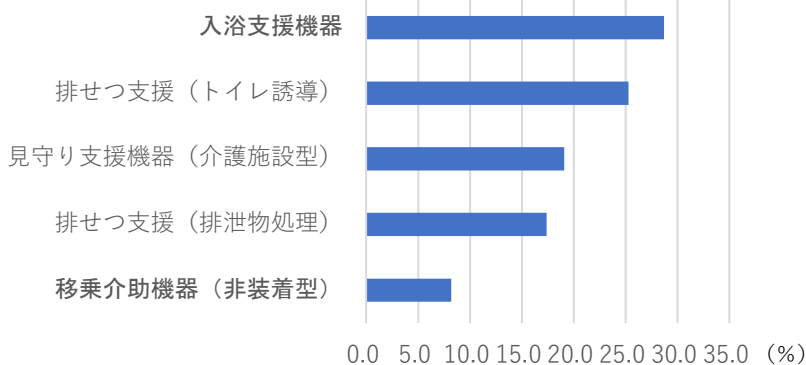


参考:株式会社リクルートHELPMAN JAPAN
「介護職未経験者・介護事業者に対する意識調査
(2021年度)」

その7: 体力的にきつい！？

介護ロボット、ICT 機器・システムを
何かしら導入している事業所が**66.3%**

介護ロボットの導入状況 (TOP 5)



「体力的にきつい！」というイメージがある介護業界
ですが、**身体的負荷をかけずに働ける**職場環境に
なってきている！

参考:株式会社リクルートHELPMAN JAPAN
「介護サービス業で働く人の満足度調査(2022 年度)」



あなたはどんな「生活」をしていますか？
なにを大切にしていますか？

#同業種

#中途

#子育て層

前職での経験を活かせる
職場で働きながら
子どもの成長と
家族の生活を大切にする



取材協力：東生駒地域包括支援センター

**Q:転職して今のお仕事に就いたとお聞きしました。
経緯を教えてください。**

A:分野は違いますが、同じ福祉業界で働いていました。

私は福祉系の大学を卒業してから、児童養護施設で、指導員や里親支援専門相談員として15年働いていました。大学時代のボランティア経験から、障がい児童に関わる仕事をしてみたいと思ったのがきっかけです。その間に結婚、出産。職場復帰するとき、夜勤もある現場に戻ることが難しくて。家からも近く、大学卒業と同時に取得した社会福祉士の資格が活かせる仕事を探していて、今年から地域包括支援センターに転職しました。同じ福祉業界ですし、元々対人援助をしていたので、分野は違いますが、人との関わり方など前職での経験を活かすことができています。

Q:今のお仕事はどうですか？

A:人間関係がよく働きやすいです。

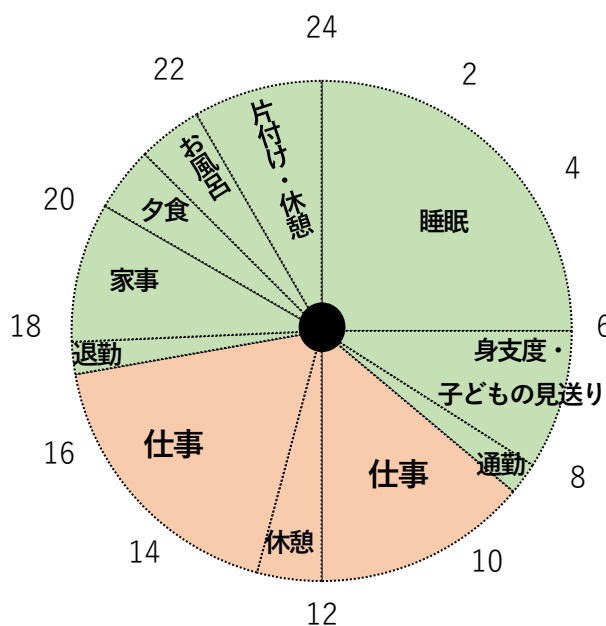
地域に出て人と積極的に関わっていく仕事で、人前で話をする機会も多いですが、楽しいです。事務の仕事をしていた時期もあるのですが、現場の仕事が好きだなと感じています。職場の皆さんが優しくフォローしてくれます。今の職場での経験年数が浅いので、初回の面接などは、一緒に行ってくれます。

もちろん近い将来独り立ちしなければいけませんが、とても安心感があります。



Q:1日のスケジュールは？

A:勤務は日勤。基本的に残業はないんです。



起床は6時ごろです。家事をして、子供を送り出して、8時40分から15時20分が勤務時間です。仕事が終わったら、子供を迎えに行きます。夫が19時前に帰ってくるので、家族で夕飯を食べて、片付け等をして24時までには寝るようにしています。夫が会社の制度を利用して、残業せずに帰ってきてくれるので、協力して子育てをしています。

Q:お休みはきちんととれますか？

A:はい。日曜日を含めて1週間に2日休みがあります。

私には1歳から小学生まで3人の子供がいます。まだ小さいので、風邪をひいたり、学校の行事があつたりするので、希望した日に休みが取れる職場で助かっています。

Q:プライベートはどう過ごしています？

A:趣味は子育てです。

休みの日は、子供の面倒を見ながら掃除します（笑）今は、自分のことをする余裕はないかな。夫の趣味がバイクで、私も以前免許を取ったので、いつか一緒に乗れたらいいですね。



Q:自分の未来について

A:ケアマネージャーの資格を取りたいです。

仕事については、ケアマネージャーの資格を2年以内に取りたいです。今より寄り添った支援ができるように勉強しようと思っています。あと、子供がすくすく成長できるように頑張っている、余裕ができたなら、夫と二人で旅行にいきたいなと思っています。地域包括支援センターは、きちんとプライベートの時間を確保できます。私のように小さい子供がいても大丈夫。「あんたが来てくれたら、嬉しいわ！」こんな言葉をいただけるのが、福祉の仕事をしている魅力ですね。



その8:正しい**情報**を知ろう!

リクルートHELPMAN JAPANの調査から、介護業界の事実や就労実態を知ることによって就業意向が変化した人たちに聞いた「魅力に感じた内容」を抜粋してみました。あなたはどうか？

介護業界で魅力に感じた内容5選

1	業界で働く人の5割強は残業がない	40.0%
2	資格がなく、未経験でもスタートできる	33.3%
3	技術の進歩で身体負担をかけず生涯働ける	26.7%
4	身体介護を行わない介護助手という職種がある	26.7%
5	約4割の事業所は1年以内の離職率10%未満	20.0%

参考:株式会社リクルートHELPMAN JAPAN「介護職未経験者・介護事業者に対する意識調査(2021年度)」

いかがでしたか？

いまと違う「暮らし」について考えていただく
きっかけになったのではないのでしょうか？

「介護の仕事」とその暮らしについて、考えてもらう
きっかけになれば、ありがたいと考えています。

様々なところ
から情報を得る
ことで正しい
情報を確認
できます。



厚生労働省
「介護の仕事と魅力紹介」



生駒市
「ケアリンピック生駒」



**HELPMAN
JAPAN**
「介護業界を目指す方へ」



